

室内こどもラジコン飛行機教室 趣意書





室内こどもラジコン飛行機教室 活動の趣旨

1. 活動の趣旨

航空人材育成は高校／大学からだけでなく中学／小学生時代から飛行機に興味を感じさせることが重要で、学習目的／意欲と夢の形成のイニシエイトが必要です。

博物館など学校外において、飛行機に興味を持たせるプログラムがあれば、航空宇宙を将来の夢として見始めるのではないのでしょうか？

「室内こどもラジコン飛行機教室」は、その飛行機に興味を持たせるプログラムとなります。

「室内こどもラジコン飛行機教室」は、以下の要素が身につくと期待出来ます。

1. 夢みる：アイデア 目標 イメージ ビジョン型破り発想思い付き意外性
2. 造る：ハード 図画工作美術根気丁寧さ
3. 飛ばす：ソフト 国語英語文学音楽体育楽しさ
4. 学ぶ：スタディ 物理数学歴史難しさ
5. 解決する ブレイク 意識根性強さ苦しさ
6. 協力する：チームワーク 道徳倫理優しさ
7. 満足する：達成感 成長 経験値喜び

室内ラジコン飛行機を自分で作って飛ばしてみるという一貫したテーマの中で総合的なシステム開発の経験ができます。

「室内こどもラジコン飛行機教室」は、パイロット、設計者、人材不足、質の不足を解決するのに役立ちます。



室内こどもラジコン飛行機教室 活動の趣旨

1. 活動の趣旨つき

これまでの航空教育プログラムには、ラジコン飛行機教室がありませんでした。
従来ラジコン飛行機では、指導が困難でした。(スピード、場所、危険性)

- (1) 折り紙飛行機教室
- (2) ペーパークラフト教室
- (3) 航空教室座学

<===== ここにこの教室活動が必要です。

- (4) フライトシミュレータ
- (5) 体験搭乗
- (6) グライダー部など
- (7) 航空工学／大学教育
- (8) パイロット免許取得
- (9) 航空宇宙関連企業就職

モータ、バッテリー、RC受信機(2.4GHz帯/スマホBluetooth/WiFi)、EPP/発泡素材の進化で室内でゆっくり安全に飛行するラジコン教材が可能になりました。

試作機サンプルを5ページ以降に示します。



室内こどもラジコン飛行機教室構想

2. 教室構想 (1回 10人程度、AM 3h PM 3h)

(1)飛行理論座学 (2h 設計指導) 飛行理論は「航空教室」の先生に指導していただく。

(2)ラジコン飛行機製作(2h 製作指導) 1mmスチレンシート、ストローなどで機体を制作し、RC受信機、モーター、プロペラ、バッテリー、コイルアクチュエータを接続する。

(3)ラジコン操縦体験 (2h 操縦指導)

- ・RC経験者の指導を受ける。
- ・市販ラジコン/自作ラジコンの操縦体験

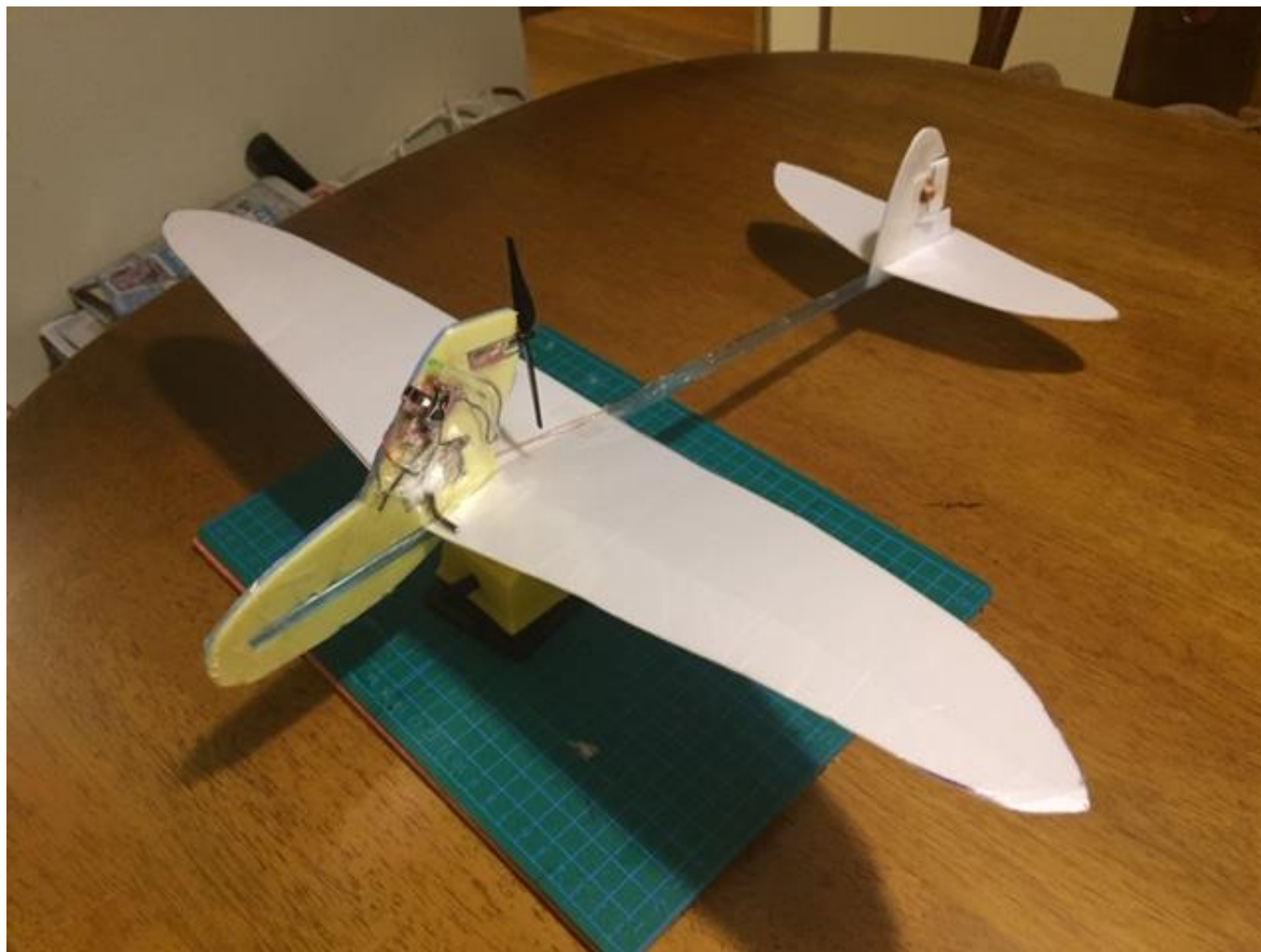
(4)コンテスト/課題タイムアタック

- ・課題フライトコースのタイムアタック
- ・客席はネットでしきって安全確保、パイロットはヘルメット、ゴーグル、軍手着用
- ・教室を3回以上受講条件でエントリー可能とする。競技規定／ルール作り

(5) 会場候補

- ・豊山町社会教育センターの多目的ホール
- ・かがみがはら航空宇宙博物館のオリエンテーションルーム
- ・あいち航空ミュージアム
- ・各地の学校体育館、文化ホール等

試作機体サンプル(図1)



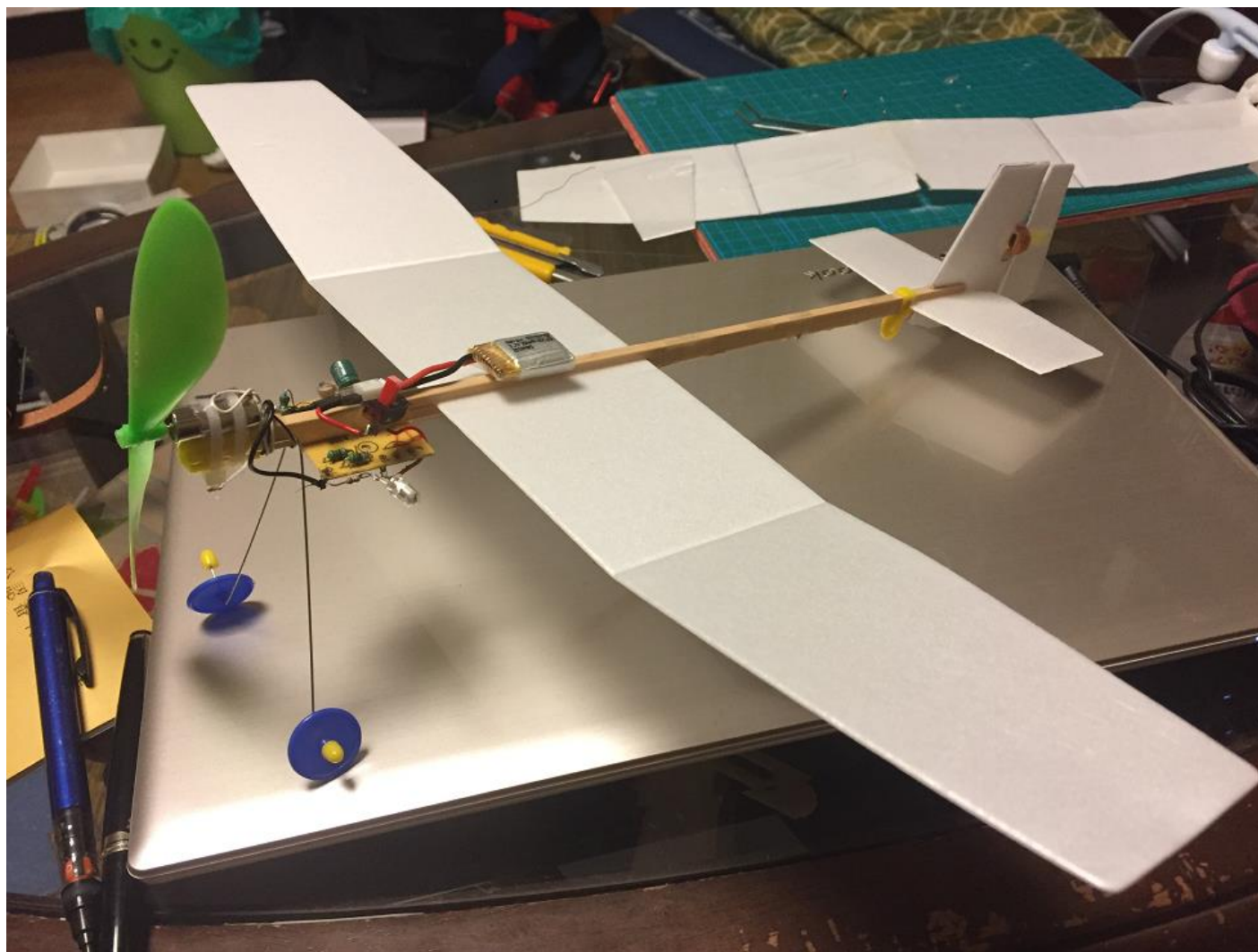
グライダー参考
2.4GHz 送信機
コイルアクチュエータ x1
1セル 3.7V Lipo

試作機体サンプル(図1)



100円ショップ材料
2.4GHz 送信機
コイルアクチュエータ x1
1セル 3.7V Lipo

試作機体サンプル(図1)



ゴム動力飛行機改造
2.4GHz 送信機
コイルアクチュエータ x1
1セル 3.7V Lipo

試作機体サンプル(図4)



2ch リフティングホビー
iPhone/Bluetooth
コアレスモータx1
コイルアクチュエータx1
1セル 3.7v Lipo
市販PowerUP3.0応用